

TOTO

ウォシュレット一体形便器施工説明書

製品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けください。
取付け後は、お客様にご使用方法を十分に説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください。)

取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください

●この説明書では機器を安全に正しく取り付けいただき、●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示でお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

| 表示 | 意味 |
|----|--|
| | この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性のあることを示しています。 |
| | してはいけない「禁止」内容です。 |
| | 必ず実行していただく「強制」内容です。 |

| 注意 | |
|----|--|
| | 陶器に衝撃を与えないようにしてください。陶器が破損してケガをしたり漏水のため家財を汚す原因となることがあります。 |
| | 設置工事に使用する部材は必ず付属部品及び指定部品を使用してください。 |

2 部品の確認

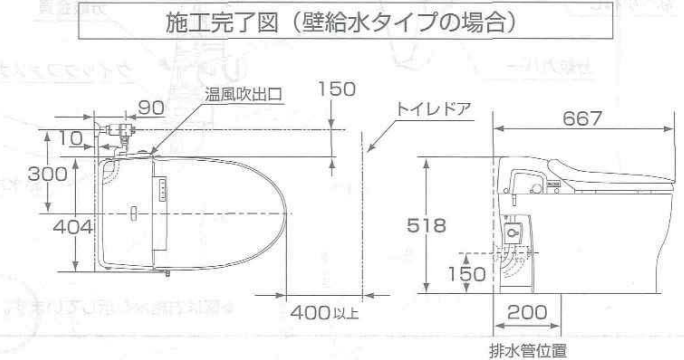
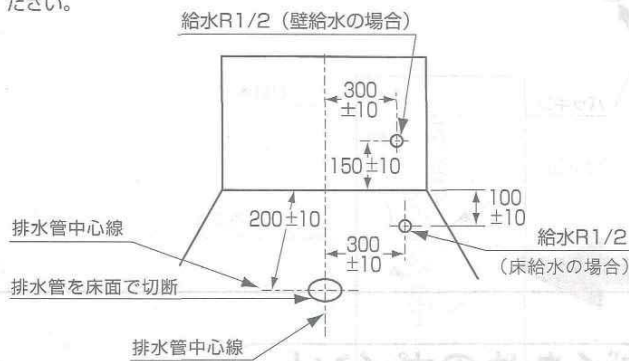
※部品があるか、下表を参照して確認してください。

| 名称 | 個数 | 略図 | 備考 |
|--------------------------|----|----|------------------------|
| 便器 | 1個 | | 質量：30Kg |
| 排水ソケット本体 (ゴムジョイント付) | 1個 | | |
| アダプタ (VU75,VP100,VU100用) | 3個 | | |
| 六角ボルト | 2個 | | |
| 止め金具 | 2個 | | |
| ナット | 2個 | | |
| 座金 (排水ソケット用) | 2個 | | |
| 木ねじ (排水ソケット用) | 5個 | | +字穴付タッピンネジ トラス 4種 6×40 |
| 固定片 | 1個 | | |
| 皿木ねじ | 1個 | | +字穴付皿木ネジ 5.8×56 |
| 座金 (固定片用) | 2個 | | |
| 木ねじ (固定片用) | 2個 | | +字穴付タッピンネジ ナベ 4種 6×50 |
| 施工説明書 | 1枚 | 本紙 | |
| 施工用型紙 | 1枚 | | |
| 分岐カバー (なべ小ねじ付) | 1個 | | |
| 化粧キャップ (前) | 1個 | | |
| 化粧キャップ (後) | 2個 | | |
| 止水栓 | 1個 | | 説明書付き |
| 給水ホース (パッキン付) | 1個 | | 組立済み |
| クイックファスナー | 1個 | | |

3 取付け前のご注意

- 取付けに必要なトイレスペースを確保するとともに、ドアの開閉に支障がないことを確認してください。便器先端から400mm以上の空間を確保してください。※室内暖房付の場合は温風吹き出し口から150mm以上の空間を確保してください。(壁が変色する原因になります。)
- 施工前に、給水取出位置及び排水管位置が所定の位置にあることを確認してください。

製品セット図



設置前に水圧を測定ください

最低必要水圧：0.07MPa (20L/min流動時) が必要です。この水圧を確保できないと汚物を排出しないことがありますので注意してください。最高水圧は0.75MPaです。

- 注1：洗面所や浴室など他の水栓器具を同時に使用したときも、上記水圧と流量が必要です。
- 注2：配管は呼び径13以上をご使用ください(上記水圧と流量確保のため)。

<バケツによる簡易測定方法>

【測定要領】



10秒間水を入れて水量を計る

補助バケツを用意してください

下表の水量があれば最低必要水圧は確保できています。

| 止水栓のタイプ | 水量 (10秒間) |
|-----------------|-----------|
| 本製品同様の止水栓 | 5.5L以上 |
| ロータンク用止水栓 (壁給水) | 4.5L以上 |
| ロータンク用止水栓 (床給水) | 4.0L以上 |

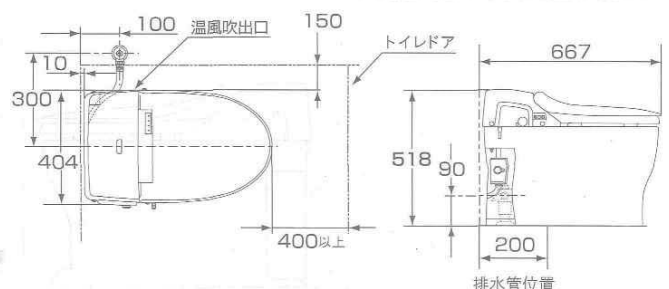
<水圧測定専用治具による測定方法>

HH15003 (希望小売価格 ¥5,000 [税込 ¥5,250]) を利用する。

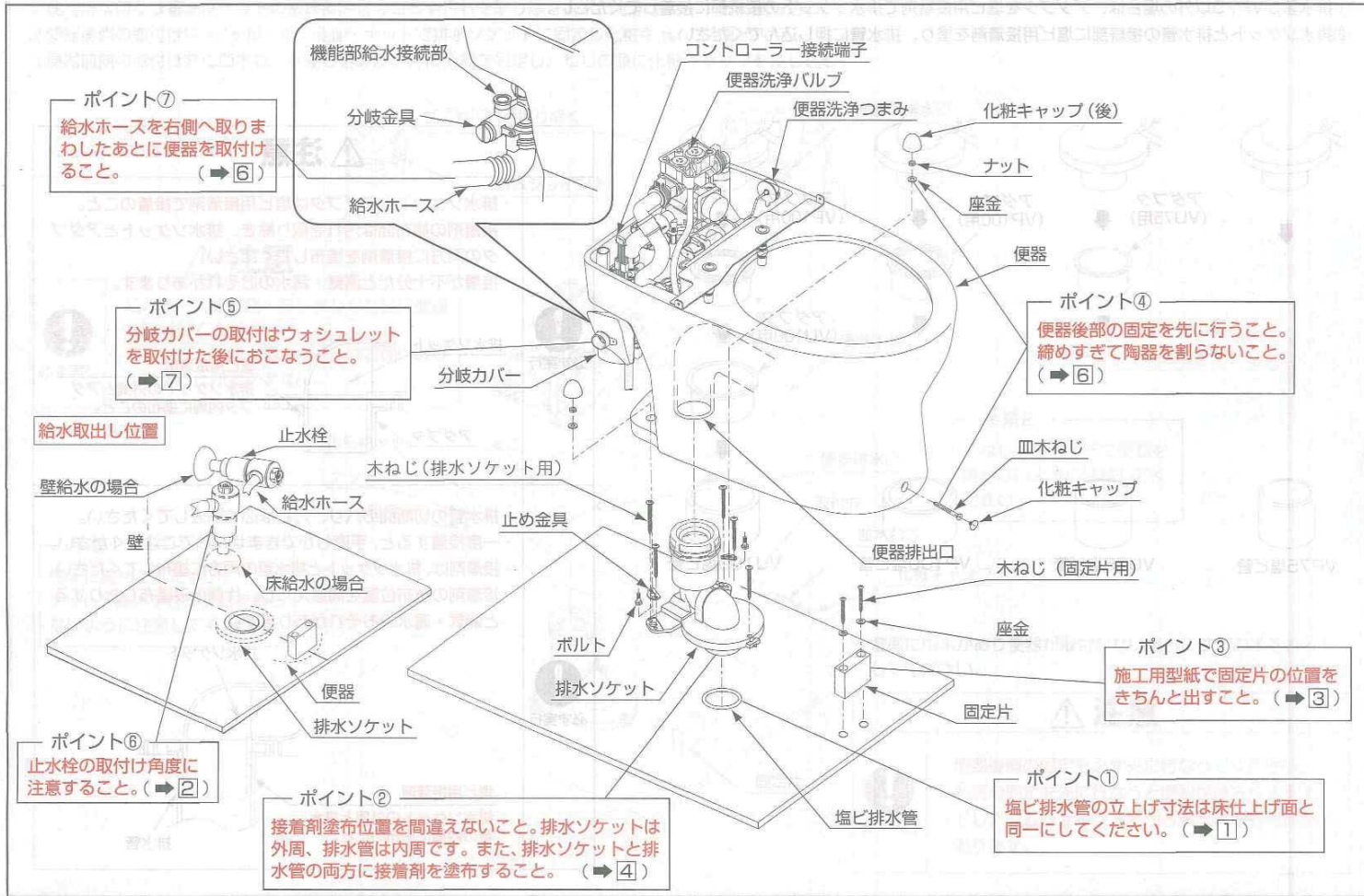
(HH15003に止水栓は含まれておりません)



施工完了図 (床給水タイプの場合)



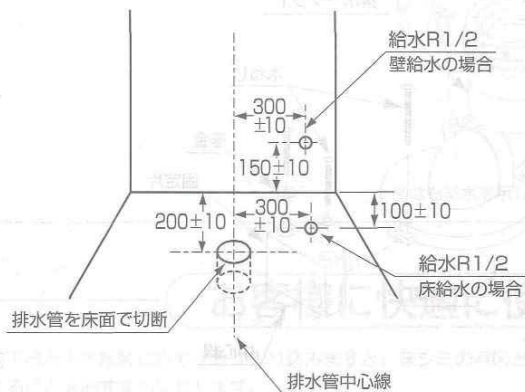
4 各部の名称と施工のポイント



5 施工要領

① 給・排水管の取出し

- 給・排水管を所定の位置に取り出してください。
- 塩ビ排水管 (VP・VU75、またはVP・VU100) を床面と同一面で切断する。
- 排水管のセンターを出して、床面に便器中心線をけがく。
- 排水管切断面のバリ・汚れは必ず除去する。

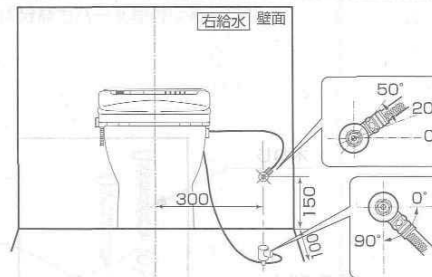


⚠ 注意

- 必ず実行**
- 排水管の床仕上げ面からの飛び出しは2mm以下にしてください。排水管が床仕上げ面より飛び出ると、ソケットが突き上げられ固定が不十分になり、漏水のおそれがあります。

② 止水栓の取付け

- 止水栓を所定の位置に取付けてください。



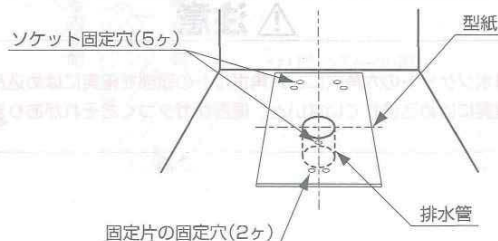
⚠ 注意

- 必ず実行**
- 給水ホースが折れ曲がらない向きに止水栓を取り付けてください。万一折れた場合は、指でつまんでもとどりにしてください。
 - 給水ホースの折れに、ご注意ください。給水ホースの最小ホース曲げ(半径は65mm以上)を守って、お取り付けください。



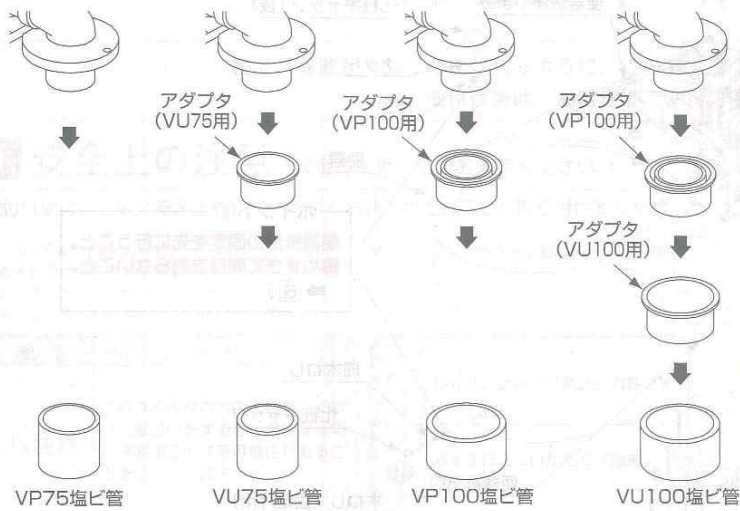
③ 型紙で固定穴位置をけがく

- 型紙を排水管の中心線に合わせ床面に置く。
- 排水ソケット及び固定片の取付位置をけがく。



4 排水ソケットの接着

- ①排水管がVP75以外の場合は、アダプタを塩ビ用接着剤で排水ソケットの接続部に接着してください。
- ②排水ソケットと排水管の接続部に塩ビ用接着剤を塗り、排水管に押し込んでください。

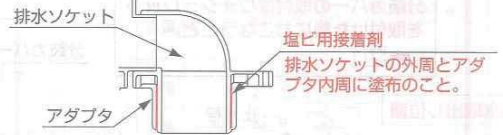


⚠ 注意

- ・排水ソケットとアダプタは塩ビ用接着剤で接着のこと。接着剤の塗布面は汚れを取り除き、排水ソケットとアダプタの両方に接着剤を塗布してください。接着が不十分だと漏気・漏水のおそれがあります。



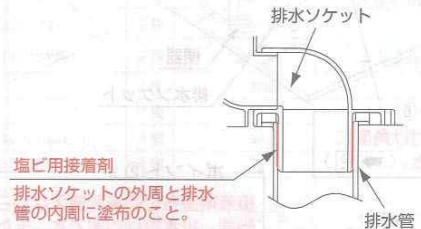
必ず実行



- ・排水管の切断面のバリ、汚れは必ず除去してください。
- ・一度接着すると、手直しができませんのでご注意ください。
- ・接着剤は、排水ソケットと排水管の両方に塗布してください。接着剤の塗布位置を間違えたり、片側のみ塗布したりすると漏気・漏水のおそれがあります。

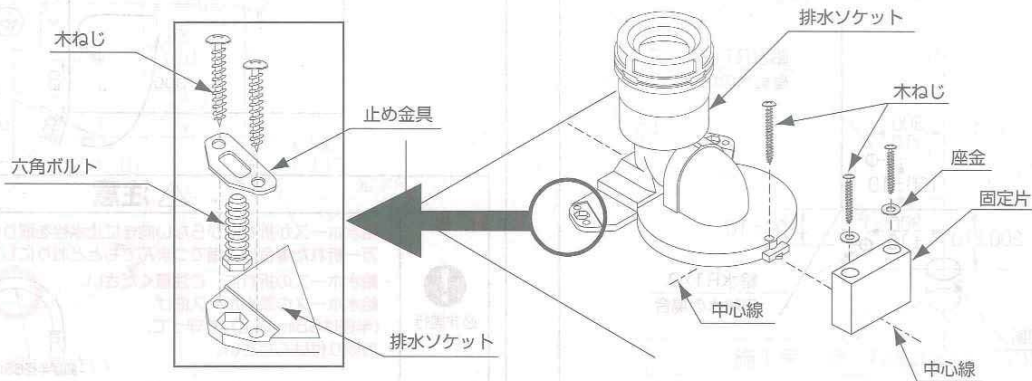


必ず実行



5 固定片・排水ソケットの取付け

- ①排水ソケット後固定部は所定の位置に六角ボルトを立て、六角ボルトに止め金具を通した上で、木ねじで床に固定する。
- ②排水ソケット前側を、木ねじで床に固定する。
- ③固定片を所定の位置に、木ねじで床に固定する。



- ※床にねじをねじ込む前に、φ3程度の下穴を開けると作業がしやすくなります。
- ※座金を入れて確実に木ねじを締めてください。

⚠ 注意

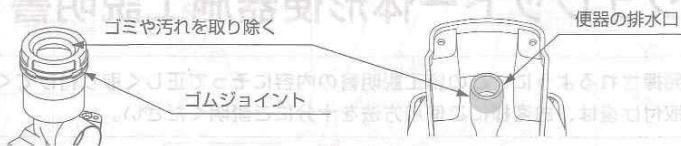


必ず実行

- ・排水ソケットの六角穴に、六角ボルトの頭部を確実にめ込んでください。確実にめ込まれていないと、便器がガタつくおそれがあります。

6 便器の取付け

- ①便器排水口及び排水ソケットの接続部周辺のゴミや汚れを取り除き排水口を排水ソケットに差し込む。
- ②便器後側の取付け穴（2ヶ所）を、座金・ナットで排水ソケットに固定し化粧キャップを取付ける。
- ③便器前側の取付け穴に皿木ねじを差し込み固定片に便器を固定し、ねじの頭に化粧キャップを差し込む。



⚠ 注意

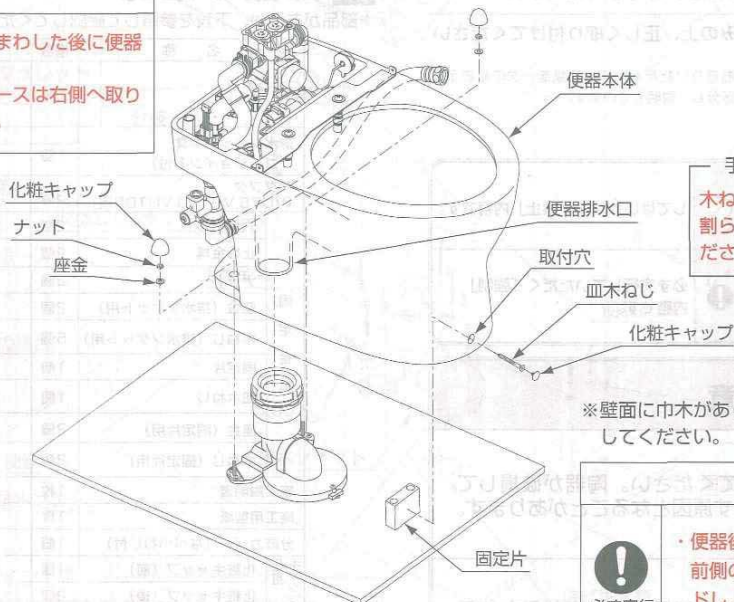


必ず実行

- ・給水ホースを右側へ取りまわした後に便器を取付けてください。便器セット後に、給水ホースは右側へ取りまわすことができません。

手順1

確実に締めてください。
ナットを締めすぎて便器を割らないように注意してください。



手順2

木ねじを締めすぎて便器を割らないように注意してください。

※壁面に巾木があり便器が取付かない場合には、巾木をカットしてください。

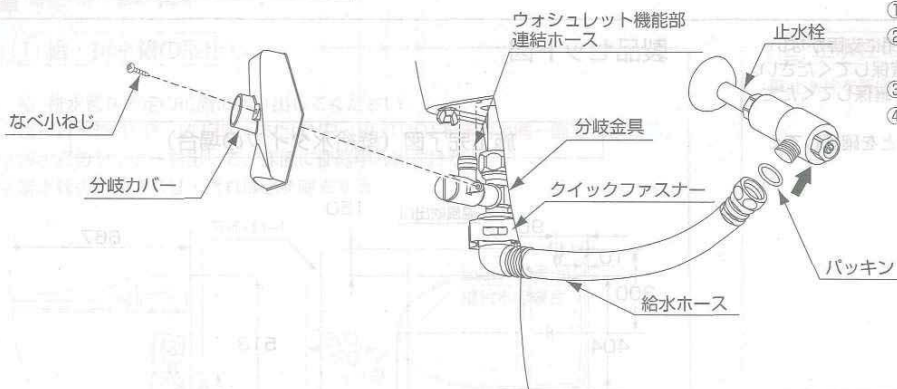
⚠ 注意



必ず実行

- ・便器後側の固定を必ず先に行なってください。前側の固定を先に行なうと便器が後方へスライドし、ゴムジョイント部から漏水するおそれがあります。

7 給水ホース・カバーの取付け



※図は右給水を示しています。左給水の場合は逆になります。

- ①給水ホースの袋ナットにパッキンを入れて止水栓に固定する。
- ②ウォシュレット機能部の連結ホースを接続する。
詳しくは、機能部同梱の施工説明書をご覧ください。
- ③試運転を行い、漏水がない事を確認する。
- ④分岐カバーを取付ける。

お客様に快適に使っていただくためのポイント

- 便器下部と床の隙間に水や小水が入り込みますと、床シミの原因となりますので、便器床接地部周囲に防カビ性の透明シリコンシーリング剤を塗布し水や小水の侵入を防止することをおすすめいたします。

